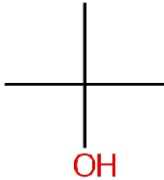


化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024_75-65-0

物質名 (CAS)	ブタノール (ターシャリ-ブタノールに限る) (75-65-0)			
濃度基準値	八時間濃度基準値	20 ppm	短時間濃度基準値	—
物性等	分子量	74.12	構造式 	
	融点	25°C		
	沸点	83°C		
	密度	0.789 g/cm ³ (25°C)		
	飽和蒸気圧	5500 Pa (25°C)		
	飽和蒸気圧濃度	54281 ppm		
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	2714		

SciFinder®

測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
固体捕集方法—ガスクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	ALCOHLS I, Method No. 1400
著者	NIOSH
資料名	NIOSH Manual of Analytical Methods (NMAM), Fourth Edition
巻, 頁 (出版年)	Issue 2, - (1994)
備考	中央労働災害防止協会において、追加検討を行った (田代富子 他, リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討 (3) : 分析方法の改良, 第62回日本労働衛生工学会 抄録集, p.56-57, 2023)
捕集	
サンプラー	ヤシ殻活性炭管(100 mg/50 mg)
捕集流量	0.01~0.2 L/min
捕集時間	—
採気量	1.0~10 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒: 二硫化炭素(2 mL) (内部標準物質: 2-ブタノール) 操作: 時々かき混ぜながら静置(30 min)
分析方法	装置: ガスクロマトグラフ—質量分析計 (GC-MS) カラム: DB-WAX (60 m×0.25 mm, 0.5 μm)

評価		
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。
	採気量	10 L
	濃度範囲	0.1～40 ppm
	評価結果	○
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。
	濃度	10～40 ppm
	抽出/脱着率又は添加回収率	91%
	評価結果	濃度基準値の0.5倍の濃度での脱着率や添加回収率が75%より良好である。
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。
	濃度	—
	保存条件	—
	保存日数	—
	保存率	—
評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の保存安定性が90%を超えるデータが示されていない。捕集後、速やかに測定すること。	
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。
	濃度	200 ppm
	採気量	17 L
	破過の有無	無（5%破過点の記載あり）
	評価結果	濃度基準値の10倍の濃度で破過しない条件が示されており、同じ条件であれば2倍の濃度でも破過しないと評価できる。
備考	—	
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ターシャリ-ブタノールや使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。 ・二硫化炭素は皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。 	

その他の測定法

—